

# 震災から1年半の原子力発電所

## ➤ 初めに

2011年3月11日2時46分東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）が東北地方で発生しました。この震災では地震が沖で発生したので、津波が発生しました。その影響がとても大きかったです。特に宮城県の女川では43.3mの津波が襲いました。

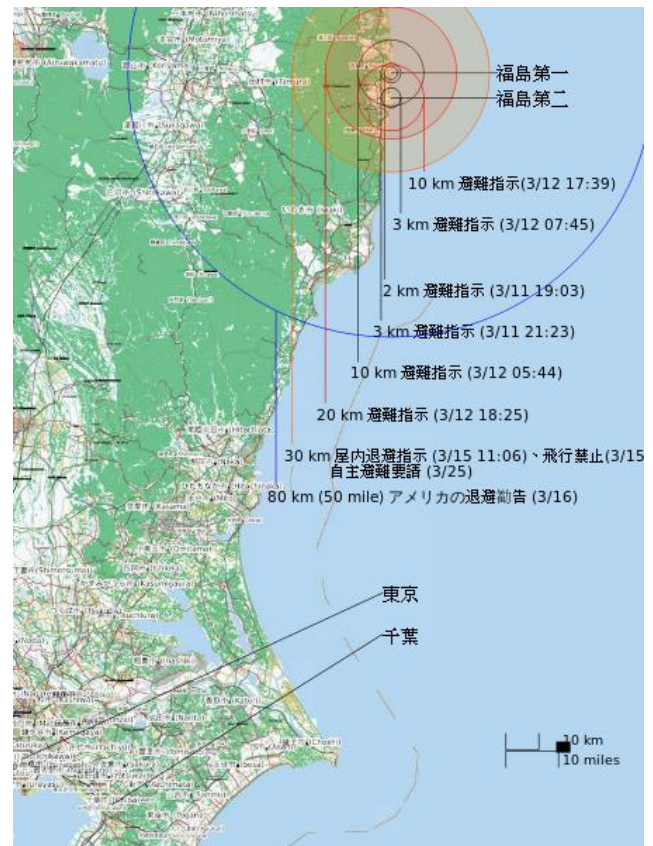


## ➤ 原発の破損（放射性物質）

上の写真は、2011年3月16日に撮影した原発の様子です（左から4, 3, 2, 1号機）。

影響としては、地震の揺れで発電所への送電線がショート・切断されたり、変電所の設備が故障しました。地震から50分後には津波が襲い、非常用ディーゼル発電機が故障しました。その後、12日朝6時には全燃料がメルトダウンしました。1号機は地震発生後5時間で燃料が露出し、15時間ほどでメルトダウンしました。

右図は、避難指示などの表です。最大で半径80kmまで避難勧告が出されました。それだけ大変な事故なのだと思います。今でも入ることのできない地域もあるので、被災地を思うと、



とても胸が痛みます。

➤ **日本政府の対応**

3月11日21時23分半径3km以内の避難指示を半径3-10kmの屋内退避を指示しました。

そして、野田内閣に変わり、被災地訪問など現地を訪ね、発生すると予想される**東海地震**の影響を受けると考えられる**浜岡原発**の停止などと対応を行っています。

➤ **最後に**

このように、原発のことを紹介してきましたが、お分かりになったでしょうか？参考になったらうれしいです。つまり、原発とはとても便利ですが、とても**危険なもの**なのです。僕は、原発を無くすと大変だけど、その代わりに新エネルギーを開発すればいいと思います。日本が電力の面で安全な国になってほしいので、そのためにできることなら、貢献したいと思います。